

令和6年度 第10回県政参画電子アンケート
「鳥取県青少年健全育成条例」の改正の方向性等に関するアンケート
結果概要

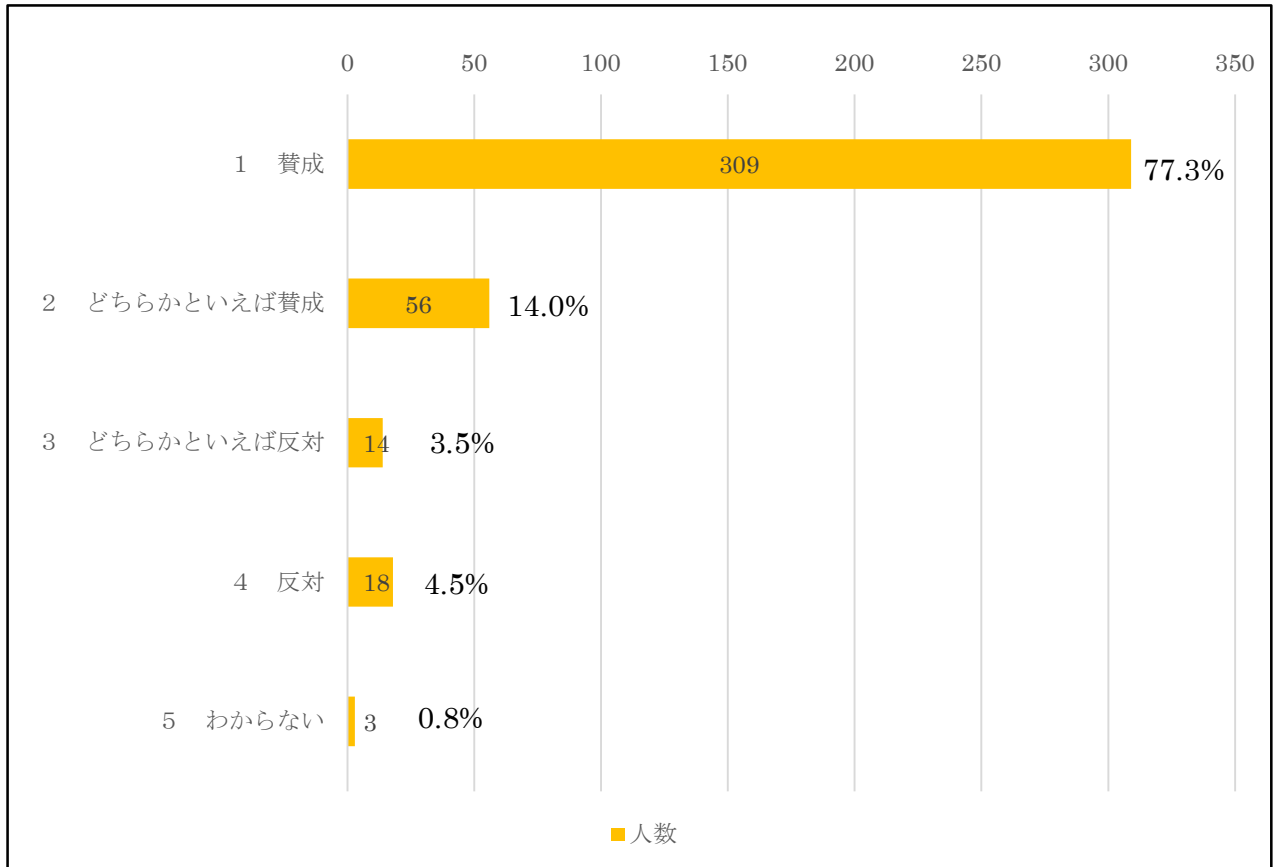
1 調査概要

- テーマ 「鳥取県青少年健全育成条例」の改正の方向性等に関するアンケート
- 実施期間 令和7年1月20日～令和7年1月27日
- 対象 県政参画電子アンケート会員 719名
- 回答数 400名(回答率 55.63%)

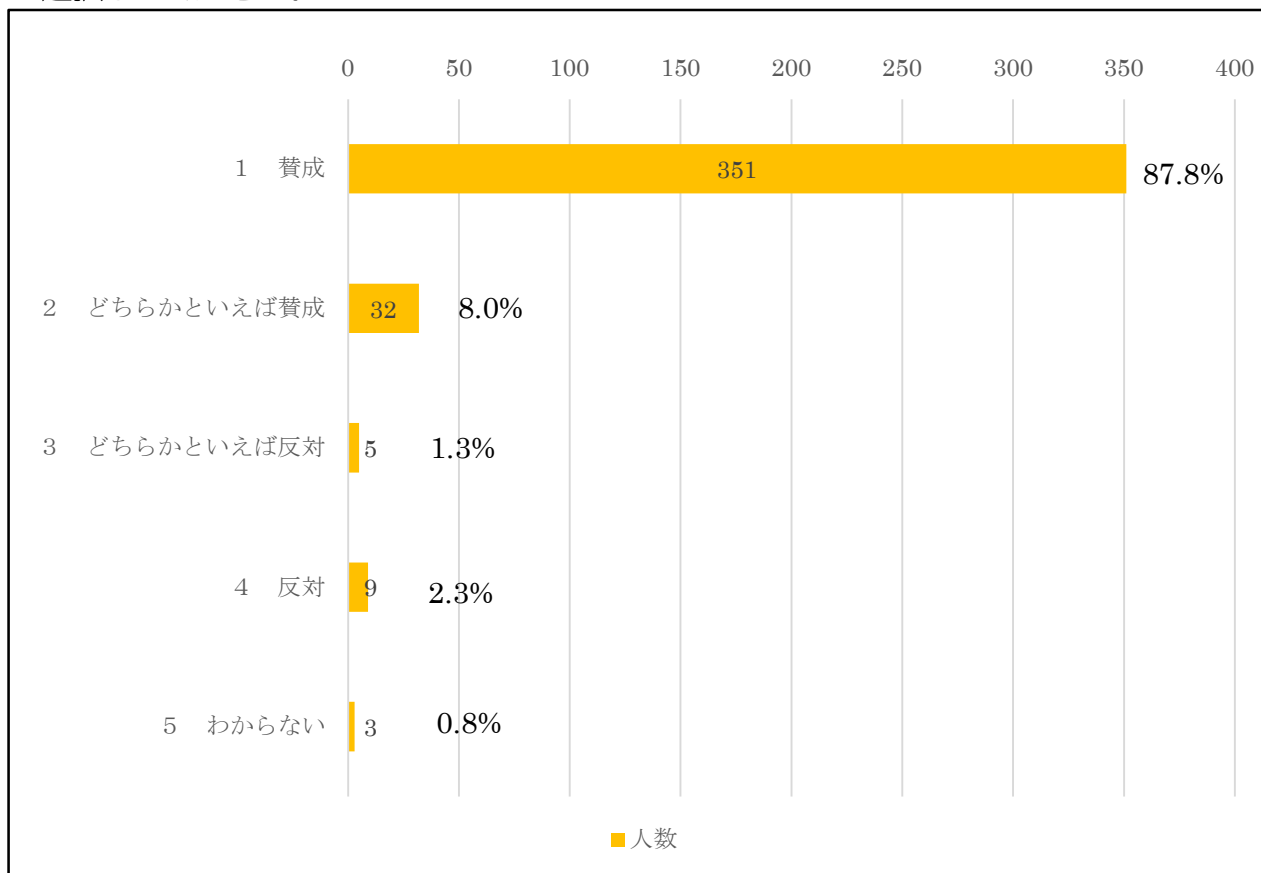
2 目的・概要

鳥取県では、「鳥取県青少年健全育成条例」により、青少年(18歳未満の児童)のための良好な社会環境の形成に努めています。このたび、青少年が闇バイト、オンラインカジノ、生成AIによる合成児童ポルノなど、SNSやデジタル技術を使用した被害にあうことや加害者になることを未然に防ぐため、条例の改正を検討しています。県民の皆さまのご意見をお寄せいただきありがとうございました。。

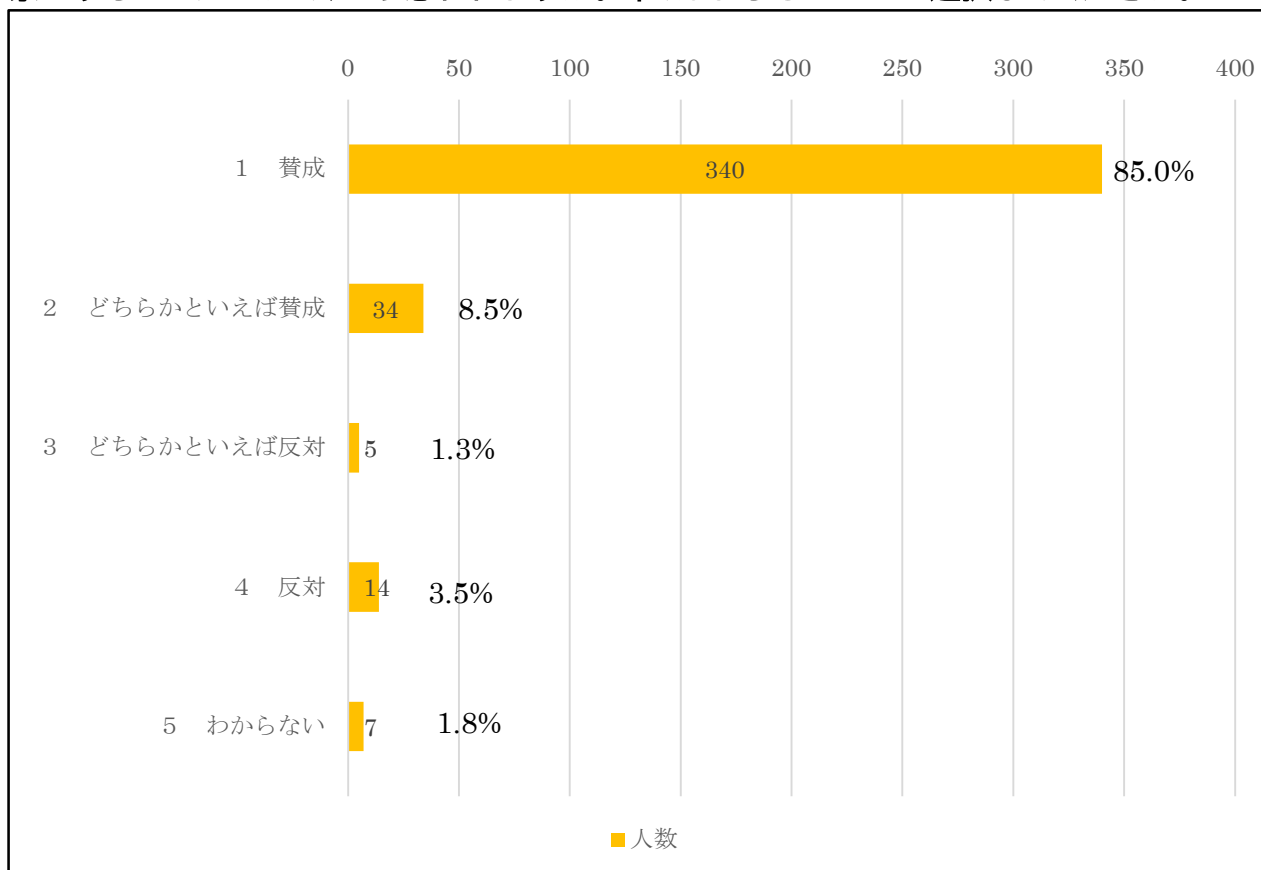
【問1】 青少年に対して、闇バイトやオンラインカジノなどの犯罪に引き込むようなインターネット・SNS上の広告や投稿の閲覧・視聴を制限することについて、どう思われますか。当てはまるものを一つ選択してください。



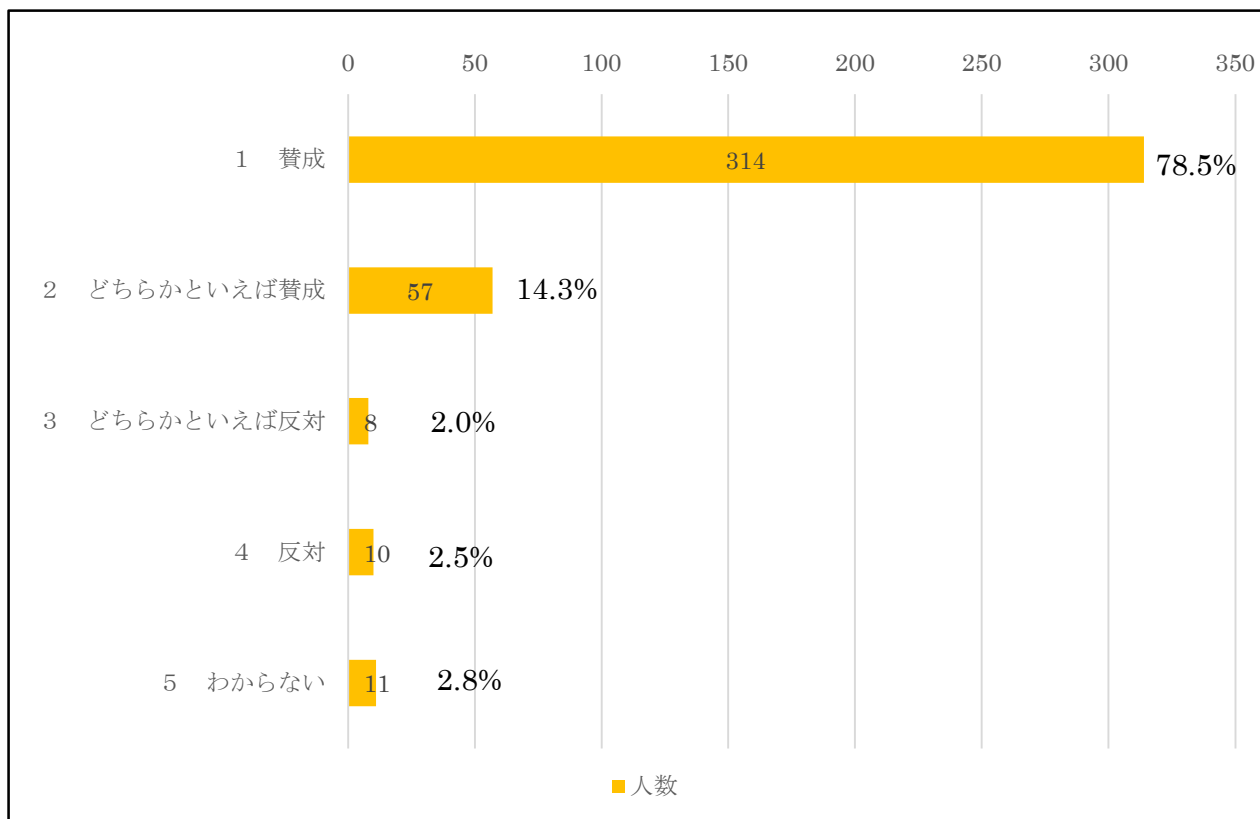
【問2】 オンラインカジノを客として利用することは賭博にあたると考えられることから、青少年をオンラインカジノに勧誘する行為を禁止することについて、どう思われますか。当てはまるものを一つ選択してください。



【問3】 青少年の顔写真等を使って生成 AI により作成された性的な画像は、児童ポルノと同様のものと考えられることから、これを作成し、他人に提供し、又はインターネット上に掲載する行為を禁止することについて、どう思われますか。当てはまるものを一つ選択してください。



【問4】 問2、問3の禁止に違反した場合に罰金などの罰則を科すことについて、どう思われますか。当てはまるものを一つ選択してください。



【問5】 近年、国や地方自治体等の公式サイトになりすまし、インターネットを介して個人情報等を盗み出そうとする「偽サイト」も大きな社会問題となっています。 本県では「鳥取県青少年健全育成条例」の改正と併せて、全国に先駆けて県公式サイトに情報の出所を第三者機関認証で証明する機能の実装に取り組んでおり、将来、この実装が実現すれば、閲覧している県公式サイトが正式なサイトか(偽サイトか)を誰でも簡単に確認できるようになります。 このような県の取組について、どう思われますか。当てはまるものを一つ選択してください。

